

下門線、右折レーン 設置で渋滞解消を！

市政クラブ 外村 昭



問：都市計画道路・下今泉門沢橋線の延伸事業において、現在、市道12号線（通称ナイロン通り）から市道13号線（都市計画道路・河原口勝瀬線）までの工事が進められていますが、県道40号との交差点部分が1車線のため、その先のJR相模線の踏切に向けて朝夕に渋滞が発生しています。市は、県に対し早期の北進整備を要望していますが、当面、右折レーン設置での解決ができないものでしょうか。

答（市長）：市としては下今泉門沢橋線と河原口中新田線の整備促進を事業主体である県に対して要望しているところです。

答（建設部長）：ご指摘の個所では以前から渋滞が生じており、今後もさがみ



▲県道との交差点は深刻な渋滞が…

開発指導要綱を強化し 住環境を守れ！

共産党 重田 保明



問：高層建築物から住環境を守るため、事業者は住民が納得する立体駐車場の騒音対策を図ること、電波障害は事業者の責任で工事中を含め早期に対策を講じること、日影対策については住民合意の上、建築するよう事業者は最善の努力を尽くすこと、以上を開発指導要綱に加えるべきと考えますがいかがでしょうか。

答（まちづくり部長）：立体駐車場の構造や位置は規制対象ではなく、要綱の中へ盛り込むことは難しいと考えます。電波障害対策については、原因者が対策を行い、障害を取り除くものであり、日影対策についても、ご提案の考え方と同じ意味合いであることから要綱の原文を直すことは考えていません。

全国に先駆け、防犯 緊急通報装置の設置を

公明党 鈴木 輝男



問：県警本部では新型街頭緊急通報装置（簡易型スパー防犯灯）の設置を推進するとともに、市独自で防犯緊急通報装置を設置した場合でも、通報先を県警本部の通信司令室とするなど支援や協力を積極的に行うという方針を明言しています。

安全安心のまちづくり推進のため、全国に先駆けて、市独自で防犯緊急通報装置を設置すべきと考えますが、いかがでしょうか。

答（市長）：現在、犯罪防止に有効と思える防犯緊急通報装置が、簡易型スパー防犯灯と同等の仕様で開発が進んでいるということですので、この装置が低価格で製品化されれば、いち早く市内に設置していきたいと考えています。

えびなの森は 本当に実現するのか？

無会派 森田 完一



問：市制40周年に合わせ、12万5000本の植樹を行う、えびなの森創造事業は、種々の条件が整い、10年単位の長期計画であれば、12万5000本という大量の植樹も可能と考えますが、市制40周年となる23年度までという短期間での実現は困難と考えます。市長の考えを伺います。

答（市長）：この事業は市民の関心も高く、市民、企業、団体、行政で実行委員会を設置しました。実行委員会では市民からさまざまな意見を頂き、23年度までに植樹を行う計画を策定できよう事業推進に努めています。また、22年に全国植樹祭が開催され、本市がサテライト会場となっているため、県と連携を図りながら事業展開していきます。

海老名市の安定財政 維持する政策を！

新政海クラブ 山口 良樹



問：海老名市政をさらに安定・充実させ、目標とする政策を実行するには、原資である財源が必要です。いかに市税の増収を図るかという観点から、企業立地促進条例の政策効果および、効果的です。また、昼間人口

市内企業の育成策について、そして特定保留区域の開発効果について、市の考えを伺います。

答（市長）：企業立地促進条例は自主財源の確保に効果的です。また、昼間人口

柏ヶ谷コミセン、利用 に見合う駐車場整備を

共産党 志村 憲一



▲満車の多い柏ヶ谷コミセン駐車場

問：柏ヶ谷コミセンは年間利用者が6万人以上あるのに駐車場は6台分しかありません。早急に駐車場整備が必要だと思います。

また、コミセン利用基準に営利目的の場合が規定されていますが、館長会議でどのように統一しているか伺います。

答（市民協働部長）：21年度、コミセンの大規模改修と、保育園の敷地にコミセンと保育園の増築工事を行います。計画では現状の駐車台数を確保するとしていますが、十分とは考えていませんので、館長会議で周知します。

運動公園周辺地区に 期待する企業進出は？

新政海クラブ 木下 雅實



問：（仮称）海老名北インターチェンジの開設は、市にとって大きな活力源になる反面、進出する民間資本の誘導がうまく行えるかどうか、ここはまさに、同

特定保留区域に設定を予定している本郷・門沢橋地区と運動公園周辺地区は工業系土地利用を想定し、製造業や物流系の利用が考えられますが、税収、雇用面からは製造業が市に対するメリットがあると考えています。

増加のためにも、企業誘致は重要と考えます。次に、市内業者育成という観点で、市内業者からの意見や、商工会議所等からの要請を踏まえ、今後も入札制度の改善を進めていきます。

答（まちづくり部長）：特定保留区域に設定を予定している本郷・門沢橋地区と運動公園周辺地区は工業系土地利用を想定し、製造業や物流系の利用が考えられますが、税収、雇用面からは製造業が市に対するメリットがあると考えています。

身近な 開かれた議会へ

昨年11月の当選以来8カ月が過ぎ、ようやく議会の場にも慣れてきたところです。

議員と市当局、また議員同士での重要な議論が進められている毎回の議会に、何人もの市民が傍聴にいらしていただいていることは、大変な励みになっています。さらに多くのみなさんの傍聴をお待ちしております。

海老名市議会 広報委員会から

市議会が担う役割は、市の行政運営のチェックと提言であり、それを担うことを市民のみなさんから託された一人としての責任の重さと共に、大きなやりがいを感じています。

本会議・各委員会などでの質問や一つ一つの発言、また採決時の判断は議員の「命」ともいえる大変重要なものです。

議員と市当局、また議員同士での重要な議論が進められている毎回の議会に、何人もの市民が傍聴にいらしていただいていることは、大変な励みになっています。さらに多くのみなさんの傍聴をお待ちしております。

録音版のご案内

目の不自由な方に、えびな市議会だより「録音版」を作成しています。障害者手帳（視覚）をお持ちでご希望の方は、市社会福祉協議会までお問い合わせください。

問 ☎ (235) 02220



▲さがみ縦貫道路開通で周辺環境も変化

インターチェンジの至近であり、物流企業などが進出を希望する区域です。市はどのような企業の進出を期待していますか。

答（都市担当理事）：税収面、雇用面などの都市経営上の観点から考えると、物流施設よりも、製造業が進出する方が、市に対するメリットがあることから、本社機能も兼ね備えた製造業の企業進出を期待します。